

平成28年度予算の概要

平成28年（2016年）2月1日

札幌市

目次

I 予算の概要	1	III 財政運営の取組の進捗状況	67
予算の規模	2	中期財政フレーム2015	68
予算編成の考え方	3	事務事業見直しの実施状況	69
ポイント1 雇用を生み出す力強い街	4	使用料・手数料の改定項目	70
ポイント2 女性が輝き子どもたちが健やかに育つ街	5	VI. 資料	71
ポイント3 いつまでも安心して暮らせる街	6	各会計予算総括表	72
ポイント4 魅力と活力にあふれた暮らしやすい街	7	一般会計款別内訳表	73
(参考) 扶助費・建設費の推移	8	各会計主要事業の概要	74
(参考) 財政調整基金の状況・市債の状況	9	地方消費税交付金の増収分の用途について	93
II 主な事業	10	平成28年度完成予定施設	94
政策分野1 「暮らし・コミュニティ」	11		
政策分野2 「産業・活力」	34		
政策分野3 「低炭素社会・エネルギー転換」	52		
政策分野4 「戦略を支える都市空間」	56		
特別会計予算の概要	64		
企業会計予算の概要	65		

注1：この概要は、今後の整理により金額その他について変更することがあります。
注2：この資料中の金額は、原則として各計数ごとの四捨五入で表示しています。
したがって、文中及び各表中の数値とその内訳の累計値とは一致しない場合があります。

I 予算の概要

予算規模

○一般会計の平成28年度予算額は、子ども・子育て支援新制度関連や障がい福祉などの扶助費の増のほか、市民交流プラザや再開発補助など、アクションプランで想定していた札幌の街の再構築に向けた取組を盛り込んだことによる建設事業費の増により、対前年度比3.9%増の9,365億5千万円

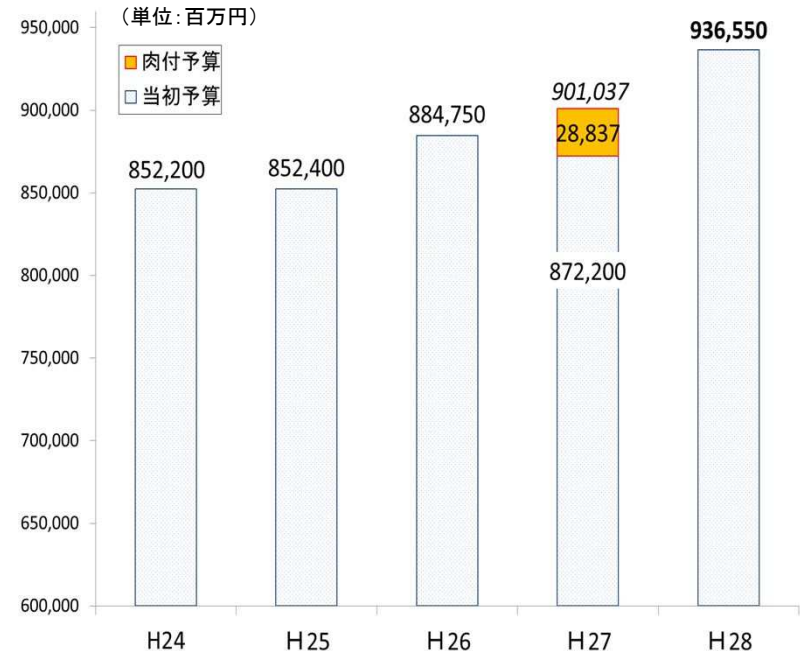
○特別会計・企業会計を加えた全会計では、対前年度比1.8%増の1兆6,010億6千万円を計上

各会計予算額

(単位:億円、%)

会 計	28年度予算額	27年度予算額 (肉付予算含む)	比較増減	増減率
一 般 会 計	9,366	9,010	355	3.9
特 別 会 計	3,895	3,917	▲ 22	▲ 0.6
企 業 会 計	2,750	2,807	▲ 57	▲ 2.0
総 計	16,011	15,734	277	1.8

一般会計予算規模の推移

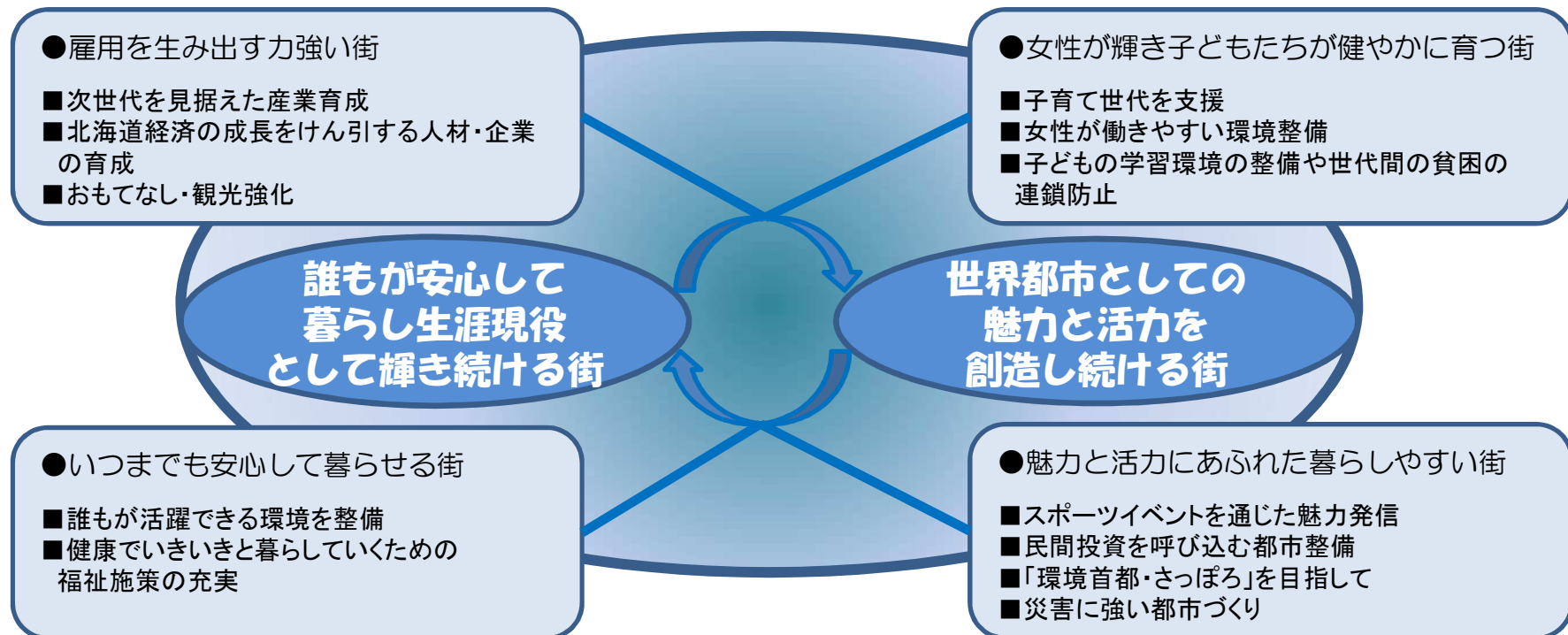


アクションプラン推進に向けた最初の本格予算

予算編成の考え方

- 「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」・「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の2つの未来の札幌の実現に向けた好循環へのスタートを切る最初の本格予算
- 計画期間中の財源の見通しを明示した「中期財政フレーム」に基づく予算編成を行うことで、「アクションプラン2015」に盛り込んだ政策的事業を着実に実施
- 福祉や医療、介護など社会保障分野について拡充を図るほか、波及効果の大きい観光産業の振興を含めた経済の活性化や社会全体での子育て支援など、未来への投資となる事業を積極的に盛り込む

未来の札幌の姿を実現するための4つの重点課題



「雇用を生み出す力強い街」

地域経済を元気にし、
さっぽろの未来を担う若い世代が安心して働ける雇用の場を創出

取組内容

■次世代を見据えた産業育成

- 本社機能移転に対する開設費補助を新設し、企業立地を強力に促進（P40）
- 食・健康・医療分野における研究開発の事業化・実用化を支援し、関連産業の集積を促進（P42）
- 北海道と連携しASEANマーケットの開拓を推進するなど、食関連企業の海外展開を推進（P43）

■北海道経済の成長をけん引する人材・企業の育成

- 札幌経済のけん引役となる成長企業を、地域ぐるみで育成（P41）
- 産学官連携による映画・音楽・ITの複合イベントを創出（P44）

■おもてなし・観光強化

- 来札者の満足度を高め、リピーターの増加や国際会議・大会等の誘致につなげるため、街全体で「おもてなしのうねり」を創出（P45）
- ホワイトイルミネーションの大通会場を西8丁目まで拡大（P46）
- アジアを中心とした観光プロモーションや航空便誘致を行うとともに、MICE施設整備に向けた検討や市有スポーツ施設への公衆無線LAN「Sapporo City Wi-Fi」の設置を推進（P38、47）

【参考：地方創生加速化交付金事業】
（H28年1定補正）

地方創生加速化交付金を活用し、若年層の転出超過の解消に向けた取組を実施

- （東京圏の学生等の人材還流）
- ・ 東京圏新卒者等UIJターン就職支援
 - ・ IT産業UIJターン等支援

- （市内学生の地元定着）
- ・ ローカルマッチプロジェクト
 - ・ 中小企業採用力・人材育成力強化

POINT 2

「女性が輝き子どもたちが健やかに育つ街」

女性が持っている能力を存分に発揮できる環境整備と 社会全体で子育てを支える仕組みづくりを推進

取組内容

■子育て世代を支援

- 保育を望む全ての人ができるよう幼稚園の認定こども園移行や私立保育所等の整備を推進（P28）
- 都心部に乳幼児連れの親子が気軽に利用できる常設の子育てサロンを設置（P29）
- 放課後児童クラブの過密化を解消するとともに、民間児童育成会への補助を拡充（P24）

■女性が働きやすい環境整備

- 育児休業代替要員の雇用に対する助成を創設するなど、社会全体で子育て世代を応援する環境を整備（P39）
- 各種セミナーなどを通じて、働く女性の結婚・出産・復職などを支援【地方創生加速化交付金事業】

■子どもの学習環境の整備や世代間の貧困の連鎖防止

- 小学校での算数少人数教育や英語専門教師による英語指導を実施（P51）
- 仮称）子ども貧困対策計画を検討するほか、児童福祉施設等入所児童の進学に係る費用を支援（P25）
- ひとり親家庭に対する資格取得のための給付金の対象を新設・拡大、支給期間を延長（P26）



「いつまでも安心して暮らせる街」

誰もが安心して暮らせるよう、それぞれが自立し、
お互いを尊重し合いながら社会に参加できる環境を整備

取組内容

■誰もが活躍できる環境を整備

- 高齢者が地域の一員として社会・経済を支える役割を担い、生涯現役で活躍できる環境づくりの具体策を検討（P18）
- 各区での高齢者向けセミナーの開催や求人開拓により、高齢者の多様な就職を支援（P48）
- 障がいのある方に対する、地域での生活支援や雇用・職場定着促進のための相談支援を充実（P19）
- 障がいのある方への移動支援について対象者要件を緩和（P20）

■健康でいきいきと暮らしていくための福祉施策の充実

- 広域型特別養護老人ホームの新設や小規模多機能型居宅介護事業所のスプリンクラー整備に対する補助など、介護を受けながら安心した生活を送ることができる環境整備を促進（P17）
- 住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、在宅医療提供体制の構築や、在宅医療と介護の連携を推進（P21）
- 認知症初期集中支援チームや生活支援コーディネーターを配置するなど、地域支援事業を充実（P23）

POINT 4

「魅力と活力にあふれた暮らしやすい街」

世界都市・道都の魅力高め、スポーツイベントなどを通じて
国内外へ発信するとともに、都市基盤を強靱化

取組内容

■スポーツイベントを通じた魅力発信

- 2017冬季アジア札幌大会の開催と冬季オリンピック・パラリンピックの招致（P37）
- 地域スポーツコミッションによる国際大会や事前合宿の誘致【地方創生加速化交付金事業】
- 札幌ドーム、大倉山・宮の森ジャンプ競技場等に公衆無線LAN「Sapporo City Wi-Fi」を設置【再掲】（P38）

■民間投資を呼び込む都市整備

- 北海道新幹線札幌延伸を見据え、官民協働で仮称）札幌駅交流拠点まちづくり計画を検討（P36）
- 札幌市民交流プラザの整備をはじめ、都心部とその周辺における再開発事業を推進（P57、58）

■「環境首都・さっぽろ」を目指して

- スマートコミュニティの構築に向けた基礎調査など、次世代型エネルギータウンのあり方を検討（P53）
- 燃料電池自動車の普及に向けた計画策定、次世代自動車の購入補助等による地球温暖化対策の推進（P54）

■災害に強い都市づくり

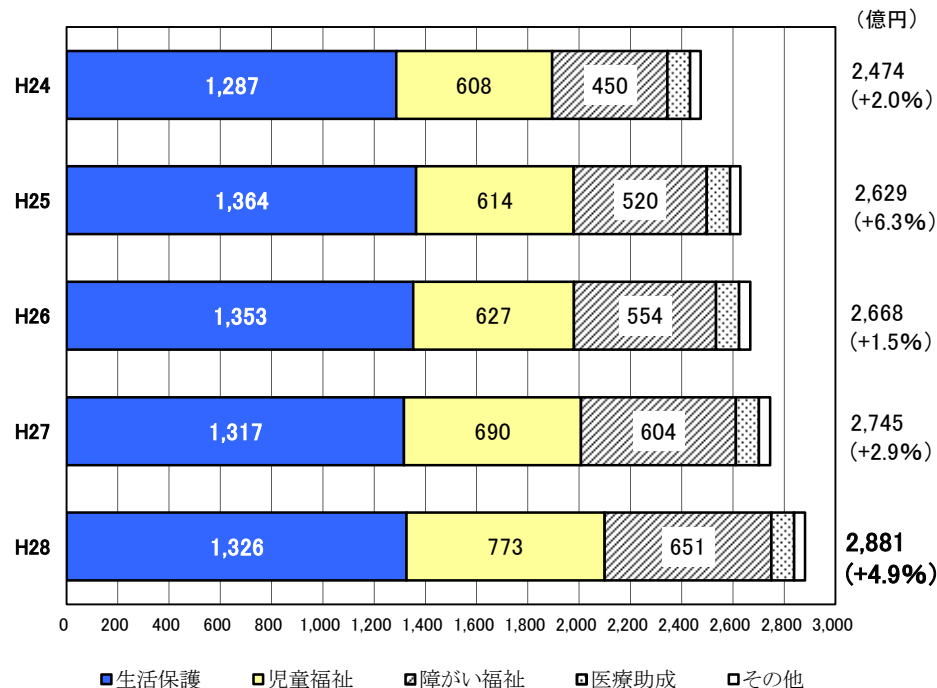
- 老朽化した消防ヘリコプターの更新や救急隊の増強など消防体制の充実強化（P31、32）
- 民間建築物の耐震化をさらに促進するための支援の拡充（P61）

扶助費・建設費の推移

扶助費

○扶助費は引き続き増加傾向

- ・生活保護費の増（対前年度比+0.7%）
高齢世帯の増加等による医療扶助費の増
- ・児童福祉費の増（対前年度比+12.1%）
施設数の増加等による増
- ・障がい福祉費の増（対前年度比+7.7%）
障がい児通所サービスの利用増等による増

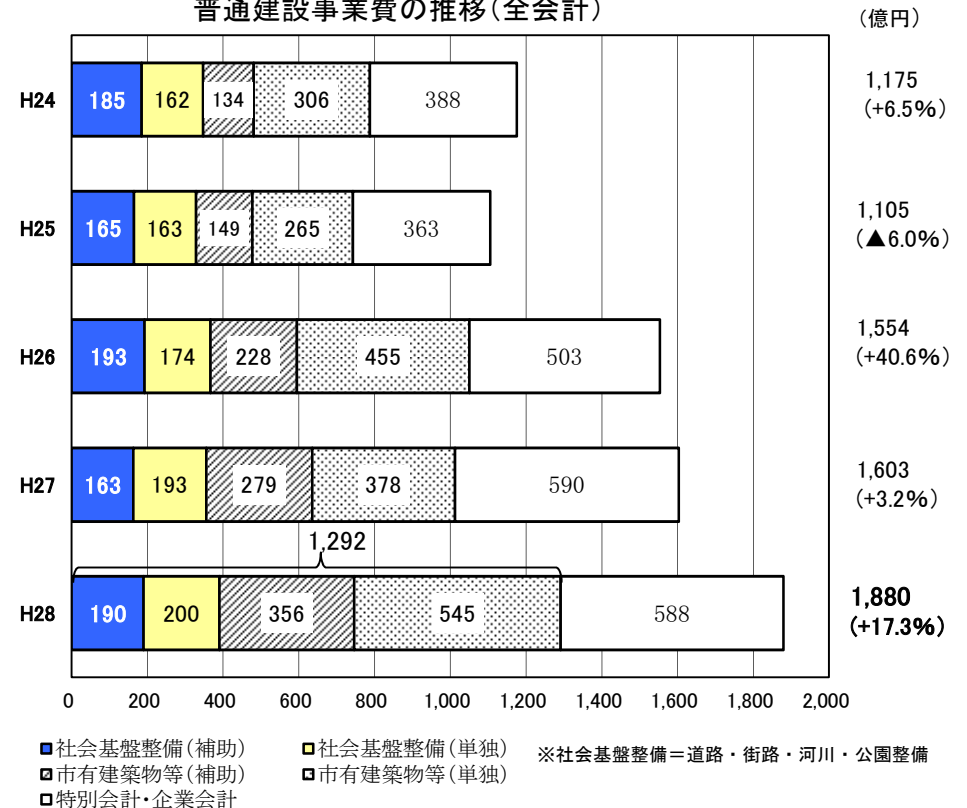


建設費

○一般会計の建設費は1,292億円を計上

- ・都心部とその周辺における再開発事業の推進や、学校の新增改築などにより、一般会計で対前年度比27.5%(279億円)の増
- ・特別会計・企業会計を含めた全会計の建設費としては1,880億円を計上

普通建設事業費の推移(全会計)



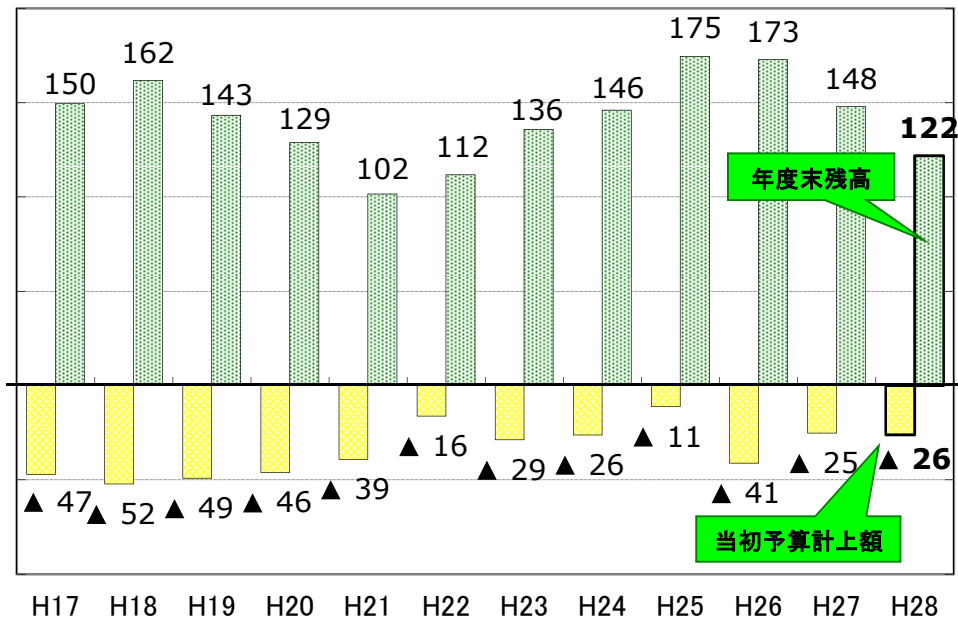
財政調整基金の状況・市債の状況

財政調整基金

○財政調整基金を26億円取崩し

- ・財源不足46億円に対応するため財政調整基金から26億円を繰入れ(残りは土地開発基金から20億円を繰入れ)
- ・平成28年度末残高見込みは122億円

財政調整基金の状況 (億円)



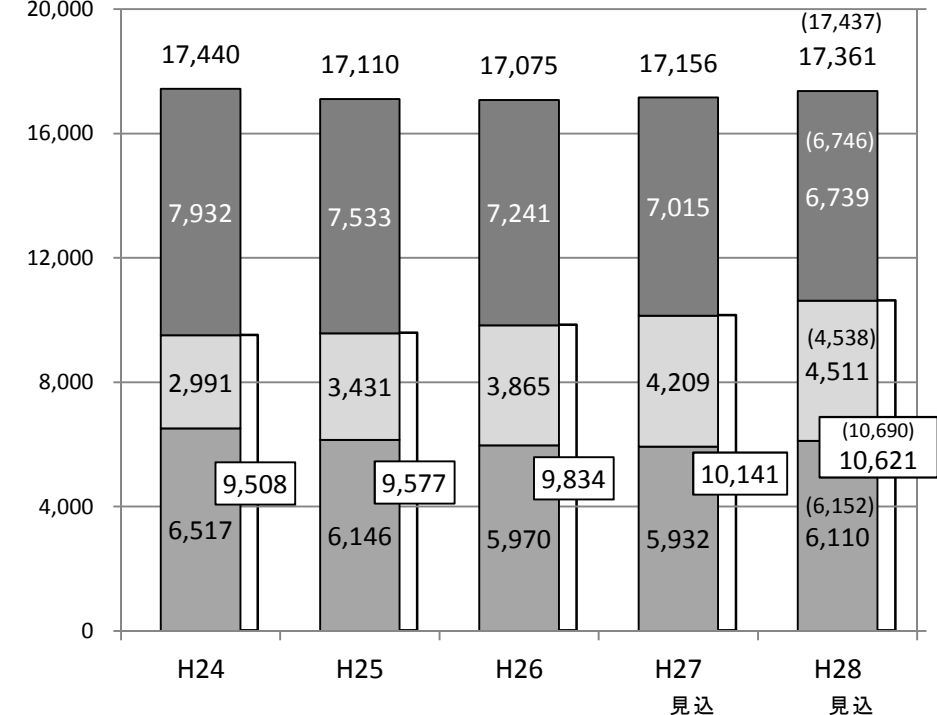
※26年度までの年度末残高は決算ベース、27年度末残高は決算見込みベース

市債

○市債残高はアクションプラン見込額を下回る

平成28年度の市債残高は増加が見込まれるが、計画事業を着実に実施しながらもアクションプラン見込額を下回っており、将来に過度な負担を残さないよう財政規律にも配慮

市債残高 (億円)



□ 一般会計・建設債等 □ 一般会計・臨財債等 ■ 特別会計・企業会計

※()内はアクションプランにおける見込